

# けいひん薬局かわら版

## いつの間にか お薬の種類が増えていませんか？



75歳以上の約25%が7種類以上、40%が5種類以上の薬を処方されています。長い年月の間、新たな症状が出るたびに薬が増えていったりしていませんか？  
薬の種類が多いのがいけないということではありませんが、様々な問題が起きることもあります。

種類が多くて飲む回数が複雑になる

飲み忘れ  
飲み間違いが増える

加齢により腎臓・肝臓の働きが弱くなっている

↓

薬が排泄されずに体にたまる

↓

安定剤によるふらつき、転倒など

思わぬ副作用が出やすくなる

6種類以上になると副作用を起こす人が増えることがわかっています。しかし、6種類以上飲んでいるからといって勝手に薬をやめてはいけません。薬を減らすには主治医と相談する必要があります。



いきなり主治医に相談しにくいという方は、**まずは薬剤師にご相談ください。**  
主治医との橋渡し役になります。